

「県民割」など独自の施策で県内観光・宿泊事業者を支援

観光経済新聞社はこのほど、全国47都道府県を対象に、コロナ下の観光事業者に対する支援策について緊急のアンケート調査を行った。回答を先週号に続き紹介する。

【調査方法】
全国47都道府県の観光担当部署に4月中旬、依頼文書と回答用紙をeメールで送付。5月中旬までにeメールまたはファクスで回答を求めた。

【質問項目】
■問1
貴自治体で2020年度に「県民割」など、独自の観光事業者支援キャンペーンを行いましたか。行った場合は、その内容をお教えください。
■問2
独自のキャンペーンについて、成果(利用者数、宿泊者数、経済効果など)をお教えください。
■問3
2021年度に「県民割」など、独自の観光事業者支援キャンペーンをすでに行っていたり、今後行う予定はありますか。ある場合は、その内容をお教えください。
■問4
キャンペーン以外の観光事業者への支援策があればお教えください。

山梨県

■問1
○事業名(やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り事業)。予算額(6億円)。
事業内容:観光産業を支援するため、国の「Go To Travelキャンペーン」と連携し、やまなしグリーン・ゾーン認証取得宿泊施設を対象とした、本県の魅力ある観光資源を生かした付加価値の高い滞在型旅行商品の販売を通じて誘客を促進する。
令和2年8月28日～令和2年12月27日(全国対象)。宿泊事業者等に対し1人泊当たり最大5000円の支援。
令和2年12月28日～令和3年3月31日(県民限定)。宿泊事業者等に対し1人泊当たり最大1万円の支援。
■問2
○事業名(やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り事業)。全国対象の宿泊割引件数(R2.8.28～R2.12.27):約2万4600人泊。
県民限定の宿泊割引件数(R2.12.28～R3.3.31):約1万7300人泊。
■問3
○事業名(県民限定やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り事業)※令和3年度4月補正。
予算額(8億5000万円)。
事業内容:感染拡大を防止しつつ、観光産業を支援するため、県民による県内宿泊を促進する取り組みを行う。
やまなしグリーン・ゾーン認証取得宿泊施設が行う宿泊割引を支援(1人泊当たり5000円上限)。
宿泊者に対し、県内で使用可能なクーポン券を付与(1人泊当たり2000円)。
■問4
○事業名(やまなしグリーン・ゾーン認証取得促進支援事業)※令和2年度繰越事業。
事業内容:やまなしグリーン・ゾーン構想のさらなる推進を図るため、認証を取得する事業者の機器購入等を支援する。
(1) 認証取得促進機器購入等補助金。
対象事業者 認証未取得の規模以下の事業者。
対象機器 キャッシュレス決済の環境整備、認証基準に適合するための機器整備等。
補助率 10/10(1事業者当たり5万円以上30万円以下)。
申請期限 令和3年6月30日。
(2) 認証取得促進宿泊施設補助金。
対象事業者 認証未取得の宿泊事業者。
対象機器 キャッシュレス決済の環境整備、認証基準に適合するための機器整備等。
補助率 3/4(1事業者当たり300万円以下)。
申請期限 令和3年6月30日。
○事業名(やまなしグリーン・ゾーン認証施設変異株対策強化事業費補助金)※令和3年度5月補正。
事業内容:新型コロナウイルス変異株対策を強化するための新たな認証基準に対応した機器購入等を行う事業者に対し助成する。
対象施設 飲食提供スペースを有する認証施設。
対象機器 パーティション、二酸化炭素濃度測定器、HEPAフィルタ搭載の空気清浄機、消毒液。
補助率 10/10(1施設当たり30万円上限)または3/4(1施設当たり60万円上限)のいずれかを選択。
購入期限 令和3年7月31日。
申請期限 令和3年9月30日。

静岡県

■問1
「バイ・シズオカ〜今こそ!しずおか!!元氣旅!!!」による観光促進。
(インターネット予約サイトを活用した宿泊助成)。県内宿泊施設への宿泊者を対象に1/2以内(最大5000円/人)割引のクーポンを配布。
①対象:静岡県民。予約サイト:じゃらん。クーポン配布期間・宿泊対象期間 令和2年6月16日(火)～8月2日(日)。
②対象:中央4県(静岡県、山梨県、長野県、新潟県)県民。予約サイト:楽天トラベル、じゃらん。クーポン配布期間・宿泊対象期間 令和2年7月22日(水)～8月31日(月)。
③対象:全国。予約サイト:楽天トラベル、じゃらん。クーポン配布期間・宿泊対象期間 楽天トラベル:令和2年10月6日(火)～11月30日(月)。じゃらん:令和2年10月8日(木)～11月30日(月)。
④対象:静岡県民。予約サイト:楽天トラベル、じゃらん。クーポン配布期間・宿泊対象期間 令和3年

3月22日(月)～4月28日(水)。
(県内旅行代理店店舗における宿泊助成(対象:静岡県民))。県内宿泊施設への宿泊者を対象に1/2以内(最大5000円/人)を割引。
⑤予約受付期間・宿泊対象期間 令和2年6月22日(月)～8月31日(月)。
⑥予約受付期間 令和2年9月25日(金)～令和3年1月8日(金)(※)、宿泊対象期間 令和2年10月1日(木)～令和3年1月8日(金)(※)。※当初1月31日までの実施予定であったが、国Go To Travelの全国一斉停止に合わせ、12月28日～1月11日において利用を一時停止し、1都3県を対象とした緊急事態宣言の発出を受け、1月8日をもって事業中止。
⑦予約受付期間 令和3年3月8日(月)～4月28日(水)。
■問2
(インターネット予約サイトを活用した宿泊助成)。
問1 ①クーポン配布枚数1万4000枚、クーポン利用枚数1万2785枚、入泊数2万7855人泊。
②クーポン配布枚数1万4000枚、クーポン利用枚数1万3984枚、入泊数3万2555人泊。
③クーポン配布枚数4万枚、クーポン利用枚数3万9992枚、入泊数8万1027人泊。
④クーポン配布枚数2万枚、クーポン利用枚数1万8821枚、入泊数集計中。④は、4月27日現在(現在集計中)。令和3年4月分も込みの数字となっている。
(県内旅行代理店店舗における宿泊助成)。
問1 ⑤計画入泊数2万人泊、入泊数1万7506人泊。
⑥計画入泊数2万人泊、入泊数1万4762人泊。
⑦計画入泊数3万人泊、入泊数2万1113人泊。⑦は、4月27日現在(現在集計中)。令和3年4月分も込みの数字となっている。
■問3
独自の観光事業支援キャンペーンを行うための予算を2021年度当初予算に確保済み。国の「Go To Travel」事業、「地域観光事業支援」の実施状況および新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し、今後、事業内容を検討していく。
■問4
県民限定で、県内の宿泊施設への宿泊者や、県内の観光施設・スポットに2カ所以上立ち寄った方を対象に駿河湾フェリーの運賃を半額割引する事業を実施している。
他に、教育旅行を含む県内への団体旅行誘致のための助成事業を実施したほか、交通事業者や地域連携DMO等による誘客・周遊を図る取り組みを支援するなど、県内における観光客の周遊を促進している。

愛知県

■問1
1 県内旅行商品の割引。
事業費8億7000万円。主に県民を対象とした県内旅行商品を造成する旅行者に対し、代金の2分の1相当額(1人1回当たり最大1万円)を補助することにより、割引を実施した。
2 県内宿泊施設利用に対する割引。
事業費3億2540万円。愛知県および近隣県(長野県・岐阜県・静岡県・三重県)の県民が、インターネット旅行会社経由で県内宿泊施設を予約した場合に、国の「Go To Travel事業」の割引に上乗せして、宿泊代金の割引クーポンを発行した。
■問2
1 県内旅行商品の割引。実績額3億7047万2000円。
2 県内宿泊施設利用に対する割引。実績額6191万8000円。
■問3
1 県内旅行商品の割引。
事業費6億9925万8000円。主に県民を対象とした県内旅行商品を造成する旅行者に対し、代金の2分の1相当額(1人1回当たり最大1万円)を補助することにより、割引を実施する。
2 県内宿泊施設利用に対する割引。
事業費4億8887万7000円。愛知県および近隣県(長野県・岐阜県・静岡県・三重県)の県民が、インターネット旅行会社経由で県内宿泊施設を予約した場合に、国の「Go To Travel事業」の割引に上乗せして、宿泊代金の割引クーポンを発行する。
■問4
○観光事業者等への感染症対策の支援。
事業費575万6000円。感染症対策セミナーや感染症対策の情報発信・PRを実施する。

岐阜県

■問1
(1) 宿泊キャンペーン。
旅行会社、OTAを通じた県内、東海3県を対象とした宿泊割引商品の販売および宿泊割引クーポンの発行を実施。
第1弾 令和2年6月16日～9月30日。県民対象。1万円以上の宿泊で6000円の割引、他。
第2弾 令和2年7月1日～11月1日。東海3県民対象(愛知・岐阜・三重)。1万円以上の宿泊で5000円の割引、他。
第3弾 令和2年9月23日～11月16日。県民対象。1万円以上の宿泊で3500円の割引(平日)。1万円以上の宿泊で2000円の割引(土日祝日)、他。
(2) 「家族で県内修学旅行プラン」。
県内の小中学生のいる家庭を対象に、岐阜県ならではの歴史文化や産業、自然を体験するプログラム等を組み込み、家庭で学びながら県内を旅行してもらう「家族で県内修学旅行プラン」の販売を実施(令和2年11月11日～令和3年1月31日)。
(3) 体験プログラムおよびアクティビティ等の割引販売。
県内在住者を対象に、体験予約サイトを活用した体験プログラムやアクティビティ等の割引販売を実施(令和2年8月24日～令和3年2月28日〈ただし、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言等により1月からは催行中止〉)。
■問2

(1) 宿泊キャンペーン。
合計約4万人泊の宿泊需要を創出。
(2) 「家族で県内修学旅行プラン」。
合計約1700人が利用。
(3) 体験プログラムおよびアクティビティ等の割引販売。
合計約2400人が利用。
■問3
検討中(新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ決定)。
■問4
●地域の観光協会等が実施する感染防止対策のPRや、電子クーポンなど地域内での消費回復に資する取り組みへの補助。
●(参考:令和2年度)県の行動指針や業界団体のガイドラインに基づき県内宿泊施設が実施した新型コロナウイルス感染症対策に要する施設整備経費への補助。

三重県

■問1
1 みえ旅プレミアムキャンペーン。
「スマホでみえ得キャンペーン」(＝スマホでアンケートに答えると施設ごとにプレゼントや割引を受けられ、また県の特産品などが当たる抽選に応募できる)特別企画として、県内協力宿泊施設に滞在し、同キャンペーンに応募すると豪華プレゼントが当たる。
2 体験促進キャンペーン。
「アンビュー!!」HPからの申し込みで、県内体験施設・体験プログラムの利用が全て半額。
3 みえ周遊ドライブプラン。
県内の高速道路が期間内乗り放題＋県内観光施設等(54カ所)で利用可能な商品券付き。
4 あいち・ぎふ・みえ見にトリップ×戦トリップ。
東海3県で連携したスタンプラリーを実施。応募者には東海3県の特産品が当たる。
5 みえ旅プレミアム旅行券。
三重県内の宿泊施設の利用料金が1人1泊最大1万5000円割引となるクーポンを3回に分けて発行。
6 みえ得トラベルクーポン事業。
三重県内の宿泊施設の利用料金が1人1泊最大5000円割引となるクーポンを5回に分けて発行。
7 県内旅行商品割引販売事業。
3県(三重県、愛知県、岐阜県)の旅行代理店(JATA)の窓口で三重県内での宿泊を含む旅行商品を購入すると1泊1人当たり最大で5000円割引。
8 もっと観光!みえ。
3県(三重・愛知・岐阜県)に本店がある旅行会社等(ANT A等)の窓口で三重県内での宿泊を含む旅行商品を購入すると1泊1人当たり最大で5000円割引。
9 県内教育旅行促進支援事業。
県内の小・中・高等学校等が県内で実施する教育旅行の費用について、児童・生徒1人当たり1000～5000円を支援。
10 鉄道事業者との連携事業。
近隣府県からの誘客を図るため、鉄道事業者等と連携し、旅行商品の企画・造成等を実施。
11 航空事業者との連携事業。
遠隔地からの誘客を図るため、航空事業者と連携し、旅行商品の企画・造成等を実施。
■問2
1 みえ旅プレミアムキャンペーン。
8000件以上の応募あり。宿泊需要の喚起。
2 体験促進キャンペーン。
2万9000人以上が利用。県内観光地の周遊促進。
3 みえ周遊ドライブプラン。
1日50件以上、4カ月で約6700件の販売実績。県内観光地の周遊促進。
4 あいち・ぎふ・みえ見にトリップ×戦トリップ。
スタンプ設置施設の訪問者の増。東海3県内観光地の周遊促進。
5 みえ旅プレミアム旅行券。
約4万2000枚を発行。宿泊需要の喚起、旅行需要の平準化に寄与。
6 みえ得トラベルクーポン事業。
約8万6000枚を発行。宿泊需要の喚起、旅行需要の平準化に寄与。
7 県内旅行商品割引販売事業。
約1万7000人泊の需要喚起。
8 もっと観光!みえ。
約1万5000人泊の需要喚起。
9 県内教育旅行促進支援事業。
約5万8000人の児童・生徒が利用。
10 鉄道事業者との連携事業。
約1万人泊の需要喚起。
11 航空事業者との連携事業。
北海道、東北、九州からの誘客を促進。
■問3
1 地域観光事業支援制度を活用した事業。
国の地域観光事業支援制度を活用し、県民を対象とした県内旅行(宿泊・日帰り)の促進および観光地における消費促進を目的とする事業を実施予定。
2 県内教育旅行促進支援事業。
県内の小・中・高等学校等が県内で実施する教育旅行の費用について、児童・生徒1人当たり1000～5000円を支援。
令和3年4月1日から受け付け開始。
3 みえ旅プレミアムキャンペーン。
現在準備中。
4 体験促進キャンペーン。
現在準備中。
5 みえ周遊ドライブプラン。
現在準備中。
6 航空事業者との連携事業。
現在準備中。
■問4
1 三重県内周遊促進支援補助金。
新型コロナウイルス感染症の影響で大きな打撃を受けた観光業を早期に回復させるため、バスを活用した安全・安心して旅行ができる県民限定の県内周遊型旅行の造成を行った旅行者・バス事業者に対して補助金を交付。
実施年度2020年度。
2 三重の観光ニューノーマル推進アドバイザー設

置事業。
県内観光事業者に対して、感染対策の専門家の指導のもとアドバイザーを派遣。
観光事業者を集めたセミナーを開催(感染症対策のテキストを配布し、説明を行った)。
三重県観光連盟のサイト上で取り組み事例等を発信。
実施年度2020年度、2021年度。
3 ニューノーマルに対応した観光地の環境整備事業。
観光推進団体(地域DMOなど)が主体となって取り組む最先端技術を活用した3密の回避の取り組みや感染症予防対策などを支援。
【2020年度の取り組み】WEB来店システムの導入。小型モビリティの導入。AIカメラを使った混雑状況の見える化。
実施年度2020年度、2021年度。
4 Webを活用した人材育成支援。
①「アフターコロナの新たな旅行ニーズへの対応」をテーマとした研修。
コロナ収束後のインバウンド誘致に向け、各分野の有識者を講師に迎え、最新の知見を提供するセミナーを受講者が随時質問可能な双方向のライブ配信にて実施。
②地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修。
観光庁の事業を活用し、全国通訳案内士を講師として、県内観光事業者等のスタッフが訪日外国人旅行者の受け入れ対応(語学、接客)について学ぶ研修をオンラインで実施。
③デジタルマーケティング研修。
県内観光関連事業者がコロナ収束後の反転攻勢に向け必要となるデジタルマーケティング手法等の習得を行うため、従業員が職場でも在宅でも受講できるWebを活用したオンデマンド形式の研修を提供。
実施年度2020年度。

富山県

■問1
①地元で泊まろう!県民割引キャンペーン。
県民限定で、県内の対象宿泊施設において割引料金で宿泊ができるもの。
割引対象期間:第1弾:令和2年6月18日(木)～9月30日(水)。第2弾:令和3年2月24日(水)～3月31日(水)。
割引内容:(第1弾)5000円割引(1万円以上の宿泊プラン)、1万円割引(2万円以上の宿泊プラン)、1万5000円割引(3万円以上の宿泊プラン)。※第1弾第1期～6期まで。
(第2弾)2000円割引(3000円以上の宿泊プラン)、3000円割引(6000円以上の宿泊プラン)、5000円割引(1万円以上の宿泊プラン)。
事前にキャンペーンに申し込んだ方の中から抽選で当選者を選定。
当選者数合計6万3874人(第1弾:4万3874人、第2弾:2万人)。
②地元で遊ぼう!ドコイコ?とやま旅県民割引キャンペーン。
県民限定で、県内の着地型旅行商品を半額(割引上限7500円)で販売するもの。
利用期間:令和2年7月1日(水)～令和3年2月28日(日)。
■問2
①地元で泊まろう!県民割引キャンペーン(第1弾)※第2弾は集計中。
利用者数:2万8428人。割引額合計:2億3601万円。
②地元で遊ぼう!ドコイコ?とやま旅県民割引キャンペーン。
利用者数:1万2067人。割引額合計:2593万650円。
■問3
【既実施】
①:問1①の第3弾を実施。対象割引期間:令和3年4月3日(土)～27日(土)。割引内容:第2弾と同じ。
②:地元で遊ぼう!春の遊覧船県民割引キャンペーン。県内の遊覧船に割引価格(3割引)で乗船できるもの。利用期間:令和3年4月2日(金)～5月31日(月)。
【実施予定】
1 (宿泊割引)地元で泊まろう!県内割引キャンペーン。
実施内容:プレミアム宿泊券の販売、旅行会社での割引販売。プレミアム宿泊券(2000円)を半額で販売。(購入枚数制限なし、1人1泊5枚<1万円分>まで使用可能)。旅行会社で宿泊プランを半額で販売(割引上限5000円)。
対象期間:5月10日～5月31日まで。
2 (日帰り旅行)地元で遊ぼう!県内日帰りツアーキャンペーン。
実施内容:日帰り旅行を半額で販売(割引上限5000円)。
対象期間:5月1日～5月31日まで。
3 (おみやげクーポン券の配布)地元で使おう!富山おみやげクーポン券キャンペーン。
実施内容:上記キャンペーン対象者に、旅行中に使用できる「おみやげクーポン券」(上限2000円分)を配布。
対象期間:5月10日～5月31日まで。
配布条件:プレミアム宿泊券利用2枚(4000円)ごとにクーポン1枚(1000円)。日帰り旅行代金(割引前)4000円ごとにクーポン1枚(1000円)。
利用期間:宿泊旅行の場合は、宿泊日およびその翌日。日帰り旅行の場合は、旅行の当日。
利用可能施設:事前に登録した店舗(土産物店、飲食店、公共交通機関等)。
※1～3について、今後の県内の感染状況等により、実施内容を変更する場合がある。
■問4
アフターコロナを見据えた観光地域づくり支援事業費補助金。
アフターコロナを見据えた新たな旅行商品の開発や感染防止策、デジタル技術の活用など観光事業者が行う新たな観光ビジネスに対し支援するもの。(1社当たり100万円)。